

J R関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会 開催結果（第34回）

1. 日 時

令和7年4月16日（水）15時15分から17時30分まで

2. 場 所

笠置町産業振興会館 2F ホール

3. 出席者

委員14名（うち代理1名）、オブザーバー3名（うち代理1名）

4. 当日資料

別紙のとおり

5. 議題

- ・第1号 JR 関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会規約の改正について【報告】⇒承認
- ・第2号 相楽東部広域バスの運行状況調査結果について【報告】⇒暫定承認
- ・第3号 令和7年度事業計画（案）について【協議】⇒暫定承認
- ・第4号 令和7年度暫定収支予算（案）について【協議】⇒暫定承認

6. 審議結果、主な内容・意見

- （1）議題第1号【報告】 JR 関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会規約等の改正
⇒承認

<意見等>

- 次回からは基本的には協議事項に変更すること。

- （2）議題第2号【報告】 相楽東部広域バスの運行状況調査結果について

⇒暫定承認

<意見等>

- 実際の利用者は学生が多いのか、その辺りの傾向は？

（事務局回答）

- ・学生の方のご利用も実際あるが、通勤・買い物利用者の方が多く傾向にある。

<意見等>

- ・公共交通機関をできるだけ「利用したくない」あるいは、「利用させたくない」と思っている方々が約25%いるが、その理由を教えて欲しい。
- ・公共交通機関がより便利になれば切り替えたい方は約80%いるが、こういった観点の便利ということなのか。

（事務局回答）

- ・「利用したくない」あるいは、「利用させたくない」ことの理由までは確認できていない。
- ・具体的には確認できていないが、公共交通の便数が少ないのが主な要因と認識している。

<意見等>

- 「利用しない」と「利用させたくない」は意味が異なるため、区別する必要がある。
- どの程度、便利になったら公共交通を使用したいかを聞く必要がある。
- 現在の運行状況調査の方法を見直す必要があるのではないかな。

(事務局回答)

- ・ご指摘をいただいたとおり、的確な調査ができていなかった部分もあったが、一部、今後のダイヤ等を検討していくにあたり、有用と思われる回答もあるため、その情報を活かしたい。
- ・なお、今後同様の調査を実施していく際には、近畿運輸局・京都運輸支局や加藤会長にもご指導いただきながら、アンケート調査の内容も作成していきたい。

<意見等>

- 調査のなかで学生に接触がなかったということは、そもそも学生利用が殆ど利用されていないということなのではないかな。

(事務局回答)

- ・旧ダイヤでは1便目が8時台であり、通学に利用しづらい面があったため、早朝便の6時台のダイヤ便を創設したところ。まだ周知が進んでいない点もあるため、学生に公共交通をテーマとしたモビリティ・マネジメント等を実施していく必要があると感じている。
- ・なお、4月から高校1年生になる方には、加藤会長から以前いただいたご助言を踏まえ、3月頃の中学3年生のうちに周知をさせていただいたところ。

<意見等>

- 高校生に利用をしてもらうためには、中学生の頃から周知をしていかなければならない。秋頃からどういう周知をしていくのかを考えて欲しい。
- 6時台のバスのダイヤを設定したことで、今まで通学で使えなかった高校が使えるようになったなどは把握できているか。もし把握できていない場合は、調査や啓発をする必要があると思うが、今年度、調査等を実施するための予算はあるかな。
- 京都府や近隣市町、事業者の方々とも協力して頑張っていただきたい。
- 高校通学ガイドを作成して、中学3年生の時から配布するのは効果的。実は公共交通を使って通学ができるということを示してあげる必要がある。

(事務局回答)

- ・現時点で暫定予算の中に調査に関する予算は確保していないが、予備費を活用して、ご助言を踏まえた調査ができるように、6月に提示予定の予算案には組み込みお示しさせていただく。
- ・モビリティマネジメント（案）についても検討させていただく。

<意見等>

- 相楽東部広域バスの運行計画については、今年の10月以降の運行計画を変えるのは現実的ではない。

(事務局回答)

- ・令和7年度の①調査業務内容、②モビリティマネジメントの実施等を精査し、6月に報告させていただき、ご承認をいただく方向で進めたい。

（３）議題第３号【協議】 事業計画（案）⇒暫定承認

<意見等>

- ダイヤ改正がある場合は、JR から事前調整をしていたか。

（事務局回答）

- ・ JR からダイヤ改正前に、メールで、改正時刻の素案を 3 町村にご送付いただいている。

<意見等>

- モビリティ・マネジメントについては、乗り方教室も含めて実施していただきたいと思うが、具体的にどういったことを実施しているのか。

（事務局回答）

- ・ モビリティ・マネジメントについては、小・中学校の観光や自然をテーマとした地域学習に、地域公共交通のテーマを追加していただくことを考えている。
- 視察の話については、候補地は決まっているのか。白川・東白川地域が当該地域にあっていると思われるので参考にされたい
- 総合時刻表に関して、更なる工夫が必要かと思われる。一乗谷地域などが参考になると思われる。

（事務局回答）

- ・ 広域で実施しているデマンド事業について、候補地については、探してみて、地域に合ったもので対応したいと思っていたが、ご提案いただいた地域でも検討をしてみたい。
- ・ 総合時刻表についても、より使いやすくなるように修正していきたい。

<意見等>

- 相楽東部バスの運行区間について、この区間の流動というのが、木津方面から伊賀方面までの流動がかなり多いと思うが、伊賀上野までを含めて 1 度整理してみてはどうか。
- JR で「お茶と忍びの里まるごと満喫パス」を 4 月 1 日から販売している。大阪、京都の方面から使っていただける乗り放題のデジタルパスになっているのでぜひご利用いただきたい。

（４）議題第４号 令和７年度暫定収支予算（案）について【協議】⇒暫定承認

<意見等>

- 「暫定」の収支予算案として、承認するが、正式には 6 月に改めて協議をお願いしたい。